



巖(いわお)

第7号

豊かな心 確かな学力 健やかな体を養い 夢を抱いて未来に向かう児童の育成
 仙台市立岩切小学校 TEL 255-8012 Mail: iwasho@sendai-c.ed.jp

まもなく1学期が終わります

10月8日(金)は1学期終業式です。新型コロナウイルス感染症の影響で学校生活にもたくさんの制約があった半年間でしたが、修学旅行や野外活動は予定通り実施でき、水泳学習も2年ぶりに再開することができました。このような中、子供たちは友達と関わり合い学び合いながら、心も体も大きく成長しました。1学期の本校の教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

2学期には昨年度同様、学習発表会やひまわり学級宿泊学習、校外学習等を予定しております。今後の感染状況により変更や中止がある場合もございますが、感染対策を十分講じながら小学生のこの時期に必要な体験等に触れる機会を確保したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○昇降口の開錠は、8:00です。天候によって、それより前に開錠することもあります。
 ○毎日の検温と「検温カード」の提出、マスクの着用、ハンカチ・ティッシュの持参をお願いいたします。

10月の主な行事予定

1日(金)	全校5校時限	18日(月)	代表委員会
4日(月)	中耳検査9:00(1年) 児童委員会 3・4年5校時限		教育実習開始
5日(火)	全校5校時限	20日(水)	1年月曜日5校時限開始
6日(水)	ノーTV・ゲーム、家読の日 全校5校時限		ノーTV・ゲーム、家読の日
8日(金)	第1学期終業式 全校5校時限(給食あり) 防犯子どもを守ろうデー	25日(月)	6年 陸上記録会 キューアンドエースタジアム宮城
~13日(水)	秋季休業日		1~5年 5校時限
14日(木)	第2学期始業式 全校5校時限(給食あり)	27日(水)	ノーTV・ゲーム、家読の日
		28日(木)	にこにこタイム



「あゆみ」をお渡しします

終業式の日にお子さんに通知表「あゆみ」をお渡しします。保護者の皆様には、お子さんの1学期の努力と成長を認め、2学期も意欲を持って学習に取り組めるようご家庭での励ましをお願いいたします。

今年度の秋季休業日は10月9日(土)、10日(日)を含め、10月13日(水)までの5日間です。「ご家庭から」の欄にもご記入いただき、10月14日(木)の2学期始業式当日に「あゆみ」をお子さんに持たせてくださるようよろしくお願いいたします。

授業時間の変更について

2学期より授業時間が40分から45分に変更となりますのでお知らせします。登校時刻・下校時刻はこれまで通りで変更はありません。

新しい職員のご紹介

9月より算数の支援員としてとして赤間夏菜子先生が着任しました。6年生の算数の学習支援に入ります。

勤務日は毎週水曜日と木曜日の午前中です。どうぞよろしくお願いいたします。

「読書活動」と「褒める活動」を進めてきました

読書活動について

毎週水曜日の「ノーゲーム・TV, 家読の日」や夏休みの図書室開放により、日常的に読書に親しめるよう取り組んできました。

図書室では毎日たくさんの子供たちが本を読んだり、借りたりする姿が見られています。新型コロナウイルス感染症予防の観点から異学年の子供が同時に使用するのを中止しているため、思う存分本に親しむ



閉校した学校からも本が！

環境を整備できないのが残念ですが、コモンホールに学年文庫として設置したり、各学級で本の紹介をしたりして、本のある日常づくりに努めています。

2年生から4年生は一人当たりの貸出数が32冊を超えています。

【学年別貸出割合 9/16 現在】

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校計
貸出数(冊)	2,373	5,564	6,251	6,089	3,452	1,043	24,772
一人当たり貸出数(冊)	14.6	32.0	32.6	32.9	17.2	5.7	22.3

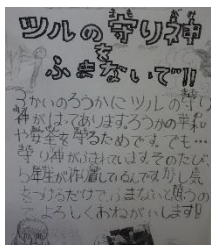
※各学年にはひまわり学級を含みます。



9月16日現在、図書室の本を100冊以上借りた子供は18人いました。2学期にはPTAの本のリユースプロジェクトでいただいた本を子供たちが読めるように準備を進めたり、読み聞かせボランティアの方々による読み聞かせも予定したりして、読書活動のさらなる推進を予定しております。読書の秋です。お子さんと一緒に保護者の方も本に触れる機会を持っていただけたらと思います。

褒める活動について

1 ツルの守り神プロジェクト



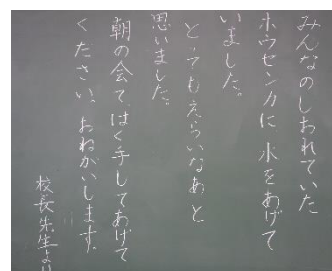
5年生では廊下での疾走防止のためのプロジェクトが発足しました。廊下の中央に折り鶴が一行に並べられ、折り鶴を踏まないようにみんなが気を付けて廊下を歩くようになったことから廊下の平和や安全が守られています。

昼の校内放送で校長先生から全校に紹介しました。



2 目立たないけれど大切なこと

3年生の理科で育てているホウセンカ。夏休み明けの暑い日に、自分の分だけでなくみんなの分まで水やりをしてくれた子供がいます。職員室にはたびたび、誰かの落とし物を拾って届けてくれる子供の姿が見られます。また登下校の際や休み時間には、他学年であっても「けがをしているので連れてきました。」と言って保健室まで一緒に来てくれる子供たちがいます。どの子供も、誰かに頼まれたわけではないけれど自分の頭で考え、行動しています。一見目立たない行動ではありますが、このようなことが自然にできる子供たちの心の成長を毎日見られるのはこちらまでうれしくなります。思いやりの心いっぱいの子供たちをどんどん増やしていきたいと思ひます。



3 地域の方からも褒めていただきました！

「公園で遊んでいた子供が、散らかっていたゴミを拾い持ち帰ってくれました。」という地域からのうれしいご連絡もいただいています。地域のあたたかい見守りと子供のよい面を見ていただいていることが子供たちの自己肯定感を高めることにつながっています。今後も家庭と地域、学校が協働して子供たちの健やかな成長を支えていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。